

【今月の主な内容】

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|
| 6 居住用宅地の買取りが始まりました | 19 保存版 平成25年度山元町保健事業予定表 |
| 12 町民バス「くるりん号」と
JR代行バスの時刻と路線が変わります | 22 やまもとホットニュース |
| 14 中浜小学校を閉校し、坂元小学校に統合します | 24 私の津波体験～あの時、私は～ |
| 15 東日本大震災二周年「山元町追悼式」開催のご案内 | 28 暮らしの情報 |
| 17 応急仮設住宅使用期間の延長に伴う契約更新のお知らせ | 34 震災の苦難を乗り越え、再スタート！
田所食品株式会社 |

特集

町と町民の皆さんとのパイプ役を担って
おかげさまで400号



「おには～そと、ふくは～うち！」
(北保育所で節分の豆まき)

「広報やまもと」プレイバック

1～99号(S54.8～S62.10) こんなことがありました

- 昭和55年 3月 勤労青少年ホーム・山下公民館・保健センター完成
- 昭和56年 2月 坂元小学校新校舎完成
- 昭和57年12月 有線放送電話事業に代わる情報通信手段として「防災行政無線」を開局
- 昭和59年 2月 山下第二小学校新校舎完成
- 昭和60年 1月 追越ため池周辺の山林を「野鳥の森」として整備
- 11月 町制施行30周年記念して町勢要覧を発刊
- 昭和61年 8月 8.5豪雨で町内全域に甚大な被害を及ぼす(被害額8億5千万)
- 昭和62年 2月 山下第二小学校新校舎完成
- 2月 節分に豪雪、イチゴハウスなど2,600棟が倒壊(被害額10億円)

それまで町の情報については、館報やまもとでお知らせしてきましたが、行政の多様化・複雑化による情報量の増大に伴い、館報やまもとから分離・独立させ、発行を開始しました。さらに館報やまもとと廃刊に伴い、広報やまもと9号(昭和55年4月)からは、紙面に公民館欄を設けました。

また、表紙には、町内で行われている産業活動の様子や町内に自生する花などの写真をシリーズ化して掲載しました。

1号 (昭和54年8月発行)



B5判8ページのモノクロ(1色)刷り。
(70号からは表紙がカラーに変更)

100～199号(S62.11～H8.2) こんなことがありました

- 昭和63年 3月 磯浜漁港で第1回やまもとホッキ祭り開催
- 4月 北海道伊達市と姉妹都市を締結
- 平成元年 11月 歴史民族資料館オープン
- 平成2年 5月 ふるさと伝承館が完成
- 平成3年 3月 東街道を「アップルライン」と命名
- 平成4年 3月 県道相馬亘理線を「ストロベリーライン」と命名
- 平成5年 10月 亘理清掃センターが業務開始
- 平成6年 11月 坂元中学校新校舎完成
- 平成7年 6月 深山山麓少年の森「菱沼の郷」オープン

広報やまもとと創刊100号記念行事として、特集号を発刊するとともに、広報紙保存コンクール(全号保存者22人、保存優良者16人)・記念感想文(優秀者1人、優秀1人)・功労者表彰などを行いました。

また、189号(平成7年4月)からは広報のサイズをA4判に見直し、表紙スタイルをリニューアルするとともに、読みやすさに配慮し活字のサイズを大きくしました。

100号 (昭和62年11月発行)



B5判10ページ、表紙のみカラー・その他モノクロ(1色)刷り。

200～299号(H8.3～H16.6) こんなことがありました

- 平成8年 4月 牛橋公園オープン
- 平成10年 3月 山下・坂元両駅に公衆トイレ、合戦原町営住宅完成
- 平成11年 4月 町民バス運行開始
- 平成13年 4月 農産物直売所「夢いちごの郷」オープン
- 10月 牛橋公園野球場でみやぎ国体高校軟式野球競技会が開催
- 平成14年 5月 山下中学校新校舎完成
- 平成15年 7月 亘理町・山元町合併協議会設置
- 11月 国営農地再編整備事業完工
- 平成16年 4月 田園空間博物館「笠野学堂」総合案内所オープン

創刊から200号という節目に、特集企画として、広報やまもとのこれまでのあゆみを振り返りました。

225号(平成10年4月)からは、広報紙の一元化を図るため「健康だより」を掲載するとともに、「生涯学習カレンダー」を新設。さらに、261号(平成13年4月)には、表紙スタイルや紙面の配置などを一新。モノクロ刷りから2色刷りに変更したほか、270号(平成14年1月)から新年号を全ページカラー刷りにしました。

200号 (平成8年3月発行)



A4判12ページ、表紙のみカラー・その他モノクロ(1色)刷り。



今回は、町の姿を伝え続けてきた「広報やまもと」を通して、町の歴史を振り返るとともに、さまざまな立場の町民の方々に伺った「広報やまもと」に対する声をご紹介します。

今回は、町の姿を伝え続けてきた「広報やまもと」を通して、町の歴史を振り返るとともに、さまざまな立場の町民の方々に伺った「広報やまもと」に対する声をご紹介します。



町と町民の皆さんのパイプ役を担って

おかげさまで 400号

読者インタビュー ～「広報やまもと」について聞きました！～

全号お持ちの



横山孝子さん(高瀬区)

特にきつかけがあったわけではなく、広報が届くと、ひと通り読んでおられるという積み重ねが、いつのまにか400号になったんでしょうね。気になる記事や知り合いが掲載されたページには、メモ書きしたふせん紙を貼って、後から読み返しては当時を

思い出して、楽しんでます。広報が届くとまず目を向けるのは「人口の動き」。人口の増減や出生などの数字に一喜一憂。でも、震災以降はどんどん減っており、とても悲しい気持ちになります。復興関係の紙面にも目を通しますが、文章量が多く内容も難しいのでなかなか全見出しが読めません。でも、見出しなどから、一歩ずつ確実に復興が進んでいるのを感じています。今はとにかく町の復興が進み、一日も早く元気な町になってくれることを切に願っています。

りんどうラジオの



高橋 厚さん(浅生原区)

町民の方から、広報は「字が小さいし、文字が多くて、読みにくい」という声をよく耳にします。せっかくたくさん情報掲載しても読んでもらえなければ、町民の皆さんには伝わりません。ラジオにも言えますが、町から町民にという一方通行の情報発信のしかたでは

なく、もっと町民の身近な情報にスポットを当てたり、町民側から情報を発信する場を設けたりすることで、町と町民の間に双方向性が生まれ、結果、読んでもらえる率を高めることにつながると考えます。また、震災で多くのものを失った今、歴代の広報で取り上げた各年代の記事を通じて、時代を振り返るコーナーなどの企画も面白いと思います。今後も、広報は「活字」で、ラジオは「音声」で、町の情報を町民の皆さんに確実に伝え、ともに、必要とされる情報源となるよう頑張っていきたいと思います。

昭和54年8月生まれの



伊藤夕夏さん(合戦原区)

正直、震災前は全くと言っていいほど、広報を読んでいませんでした。強いてあげれば、「わが家の王子さま☆お姫さま」ですかね。知人や友人の子どもが掲載されていたから・・・(笑)

でも震災を経験し、りんどうラジオの仕事に携わるようになってからは、情報の重要性を実感。今は、生活に密着した「こち山」や「くらしの情報」などを中心に、くまなく目を通すようにしています。まだまだ町の事業や制度などについてわからないことが多いので、町長や担当課職員の方が登場し、町民の疑問・質問に答えるコーナーがあれば、親切だし、もっと身近に感じてもらえるのではないのでしょうか。

町外にお住まいの



大久保勝美さん(浅生原区)

震災により現在亘理町に住んでいる私にとって、広報は山元町の情報を得ることのできる唯一の手段となっており、毎月届くのを楽しみにしています。

広報では、日常生活で役立つ「こち山」、明るくほのぼのとした「3歳児虫歯のない子」が家の王子さま☆お姫さまが好きですね。子どもたちの笑顔に元気をもらっています。私にとって役場の皆さんは、正直気軽に話せる存在ではありません。ですから、私のような人でも、気軽に町に対する疑問などを質問できるコーナーが広報にあると、身近に感じられるのではないかと思います。これからも、広報を通じて町と町民が繋がりを築いていくことが大切だと考えています。

読んでもらえる 広報紙を目指して

広報紙には、町の政策や町民の皆さんに知ってもらいたい情報をお知らせする役目がありますが、それは一方的に情報を「伝える」ということではなく、お知らせした情報が町民の皆さんに正確に「伝わる」ことが何よりも重要となります。

そのためには、わかりやすくお知らせすることはもちろんのこと、情報を提供しながら皆さんと双方向性のある信頼関係を築いていくことが大切だと考えています。町では、これからも町民の皆さんと町政とを結ぶパイプ役として、「正確」で「見やすく」「わかりやすい」そして「皆さんに愛される」「広報やまもと」を目指した紙面づくりに取り組んでまいります。引き続き、ご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。



☎ 総務課 総務班
37-1111 (内線218)

「広報やまもと」プレイバック

300～380号(H16.7～H23.3) こんなことがありました

平成18年 9月	総雨量211ミリの大雨で町内に甚大な被害
10月	低気圧に伴う集中豪雨で町内に甚大な被害
平成19年 4月	磯浜海岸に外国の貨物船JANE号が座礁
平成21年 4月	角田・山元大規模山林火災発生
9月	常磐自動車山元IC～亘理IC間開通
平成22年 8月	新戸花橋、待望の完成
9月	角田山元トンネル開通

298号(平成16年5月発行)から裏表紙をカラー1刷りに変更するとともに、「街角アンテナ」を新設。現在も続く人気コーナー「わが家の王子さま☆お姫さま」を裏表紙に配置しました。300号では、特集企画「おかげさまで300号」と題し、巻頭から6ページにわたり「広報のこれまでのあゆみ」や「町のおもなできごと」などを紹介しました。306号(平成17年1月)からは、新年号で、前年1年間で撮りためた写真の中からとっておきの写真をカラーで紹介する「広報写真ギャラリー」を新設。さらに、322号(平成18年5月)には、表紙スタイルや紙面の配置などを一新しました。

300号 (平成16年7月発行)



A4判30ページ、表紙・裏表紙カラー、その他2色刷り。

東日本大震災臨時第1号～第5号

(臨時第1号：平成23年4月発行)



A3判両面モノクロ刷り(第1～4号)、第5号のみA4判20ページ、表紙・裏表紙カラー・その他2色刷り。

381～399号(H23.8～H25.2) こんなことがありました

平成23年 8月	東日本大震災 合同慰霊祭開催
10月	山元町地域サポートセンターがオープン
11月	心をひとつに！山元町ふれあい産業祭開催
12月	山元町震災復興計画策定
平成24年 3月	東日本大震災 追悼式開催
4月	がれき処理施設稼働開始
11月	山下地区災害公営住宅工事着手
11月	兵庫県朝来市、角田市と災害時相互応援協定を締結

本号から通常どおり毎月第1水曜日の定期発行を再開。「心をひとつに」チーム山元 復興へのあゆみ」をはじめ、町の復興・復興関係情報をお知らせするコーナーを数多く新設。また、386号(平成25年1月発行)では、平成24年12月に策定された新たな町づくりの指針となる「山元町震災復興計画」の概要を4ページにわたって紹介しました。390号(平成24年5月発行)には、表紙を一新。さらに、395号(平成24年10月発行)からは、震災を風化させない、後世への伝承を目的とした「私の津波体験」あの時、私は」の連載を開始しました。

381号 (平成23年8月発行)



A4判20ページ、表紙・裏表紙カラー、その他2色刷り。

災害公営住宅に関するお知らせ

■戸建災害公営住宅の概要



戸建イメージ図

災害公営住宅の第1期入居募集については、2戸1棟の連棟式となっていますが、町では今後、戸建の災害公営住宅の建築も行います。

戸建形式は、連棟式に比べ家賃が多少高くなりますが(先月号参照)、敷地面積が約60坪と連棟式に比べゆとりのある広さとなっています。

なお、今回建築する戸建の災害公営住宅については払い下げできませんが、今後は払い下げ可能な戸建も建築する予定です。

■参考間取図(各間取りには玄関の位置によって変わります)

南玄関タイプ(戸建2LDK:65㎡)
平屋建て



北玄関タイプ(戸建3LDK:80㎡)
2階建て



◇入居に関してよくある質問◇

Q1. 昨年出した意向確認書で災害公営住宅を希望しました。いつ入れますか？

A1. 入居のためには、昨年出した意向確認書のほかに、入居申込書の提出が必要です。第2期分は4月ごろの入居者募集を行う予定ですが、原則として抽選による入居決定となります。

Q2. 災害公営住宅の数は足りなくないませんか？

A2. 建築が終わった住宅から順次入居していただくため、入居時期に違いがありますが、住宅を失った方で入居を希望している全世帯の戸数を準備します。

Q3. 昨年出した意向確認書では、災害公営住宅を希望していませんが入れますか？

A3. 先月号でお示した供給計画や家賃表などを見て、意向が変わる方もいると思います。再建方法の変更(町から土地を購入⇒災害公営住宅)や、希望される地区の変更(新坂元駅周辺⇒新山下駅周辺など)、また、住宅形式の変更(連棟式⇒戸建など)については、震災復興整備課までご相談ください。



震災復興整備課 ☎37-0598

◇居住用宅地買取りに関するよくある質問◇

Q1 居住用宅地の買取り可否判断はどのように行うの？

A1 買取りの対象となる宅地は、第1種および第2種災害危険区域の居住用宅地を対象としていますが、居住用宅地としての可否判断は、登記や震災前の固定資産税の課税状況、航空写真などにより行います。

Q2 土地価格はどのように決めるの？

A2 契約締結時における正常な取引価格として、不動産鑑定による近隣地域の標準的な画地価格をもとに、個別に条件を比較し算出した単価に公募面積(登記簿に記載されている土地の面積)を乗じた金額となります。

Q3 代金の支払いはいつ頃になるの？

A3 契約締結後、所有権移転登記手続きを行い、登記完了後に代金を支払います。契約締結から支払いまで1カ月程度お時間をいただきます。

居住用宅地の買取りが始まりました

町が定める第1種および第2種災害危険区域の居住用宅地買取りが始まりました。昨年7月から「宅地買取り希望申出書」をお受けしていましたが、このたび意向確認で「単独移転」を希望されている方や買取り希望の土地に抵当権が設定されていないなどの条件の整った約250筆の土地について、先行して「買取りに関する通知」

を送り、先月17日に説明会を実施しました。現在、契約会を開催しています。今回対象とならなかった方の土地についても、現地調査や価格の算定等を進めており、順次説明会および契約会の開催を案内します。なお、災害公営住宅や新市街地への集団移転を希望している方については、その移転時期にあわせて買取りを行います。

震災復興企画課 ☎37-0497

住宅再建に係る補助の申請受付が始まりました

町では、災害危険区域から移転される方を対象に、住宅建築などに係る借入金、住宅の一部および移転費用等の一部を補助することとし、先月26日から契約会にあわせて受付を開始しました。

補助を受けるためには、金融機関や引越し業者との契約前に申請し、補助金の交付決定を受けた後に契約を行う必要がありますのでご注意ください。

申請に必要な書類のほか、申請前に契約を済ませた方は、左記までお問い合わせください。

震災復興企画課 ☎37-0497

【お詫びと訂正】

広報やまもと2月号4ページ「利子相当額および移転等に対する補助制度(3)申請に必要な書類に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。」

①住宅敷地購入住宅建設に対する利子相当額補助を受ける場合には、「移転先の建物および土地の登記事項証明書」「金融機関との金銭消費貸借契約書の写し」と記載していただきますが、実際にはどちらも申請には必要なく、実績報告書提出時に必要になります。

新たなまちづくりに向けて2つのまちづくり協議会が発足！

1月26日(土)、中央公民館で設立総会が開かれ、「新山下駅周辺地区まちづくり協議会」と「新坂元まちづくり協議会」が発足しました。両協議会では、新市街地の整備スケジュール等に合わせ、新市街地内の土地利用やコミュニティ形成について住民主体で協議することとしており、町では、両協議会の運営を支援しています。「新山下駅周辺地区まちづくり協議会」は、「未来に誇れるまちづくり」「安心安全なまちづくり」



新坂元まちづくり協議会

宮城病院周辺地区についても、今月2日(土)に設立総会が開かれ、協議会が発足しました。復興まちづくりについて、興味・関心のある方はぜひ参加してみませんか。また、まちづくりについて勉強をしようと、各協議会合同で「まちづくりセミナー」を適宜開催しています。参加は自由です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

山元復興ステーション ☎36-8507

心をひとつに

チーム山元

復興へのあゆみ

シリーズ「農地復興事業」①

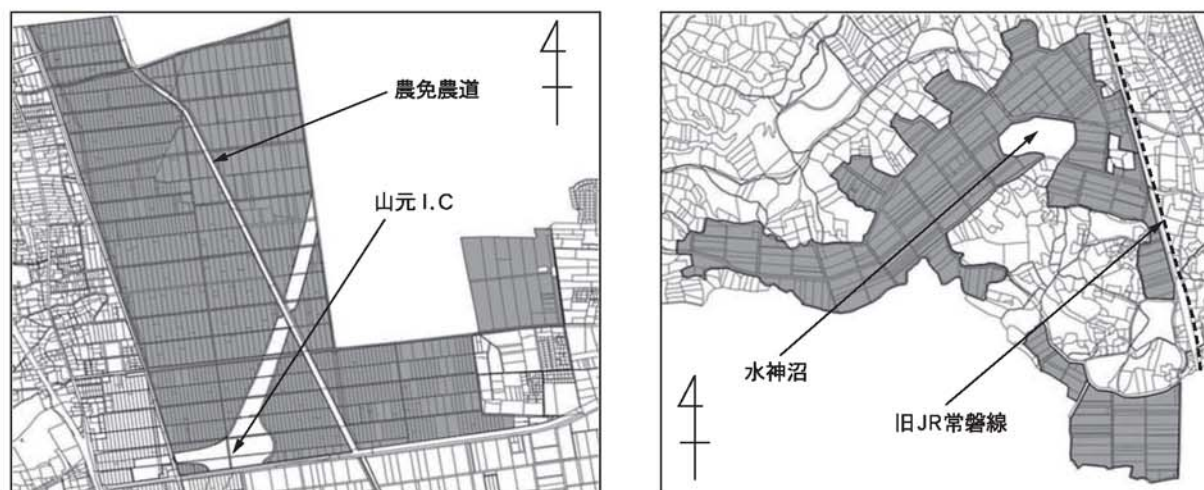
「ほ場整備事業」導入に向けた取り組み

現在、県の協力を得て、浸水被害を受けた農地を被災前の状態に戻す「農地復旧」を実施していますが、町では、さらに今後の農業経営を見据え、復興事業として生産性が高く収益性の高い農業生産を実現するため、農地の大区画化や利用集積等を行う「ほ場整備事業」を計画しています。

具体的には、磯地区(整備面積約52ha)、山元北部地区(横山・大平・牛橋地区:整備面積約140ha)を予定しており、現在整備方法等について、県や農協、土地改良区等の関係機関と推進委員(各地区の農家から選ばれた代表者)と協議を重ねながら、事業に向けた準備を行っています。

関係する農家の皆さんには、今後事業の趣旨や内容についてご理解をいただくため、説明会などを予定していますので、ご協力をよろしくお願いします。また、これ以外の沿岸地区についても、事業導入の検討を進めており、概要が固まった時点で説明会等を行いますので、よろしくお願いします。

なお、他の地区についても今後事業導入を検討していますが、具体的には随時お知らせしていく予定です。



ほ場整備事業実施予定区域図【左:山元北部地区(横山地区ほか)、右:磯地区】

☎ 産業振興課 農地整備班 ☎ 37-1119 (内線235)

「山元町いちご団地」情報

～ 今秋の初収穫・初出荷に向けて!! ～

昨年9月からいちご団地の盛土造成に着手してきましたが、造成が完成したほ場には少しずつ育苗用のパイプハウスが姿を現しはじめ、復活への足音が聞こえ始めています。

この育苗用パイプハウスは、今年3月の完成を目指しており、完成すると、さっそく36戸のいちご農家の方々が育苗に着手し、産地復活への第一歩を踏み出すこととなります。

また、栽培施設である本体の大型鉄骨ハウスについても、36戸が順次着工し、今年8月末までの完成を目指しており、11月には真っ赤に実ったいちごが初収穫・初出荷を迎えることになります。



建設が進むイチゴ育苗用パイプハウス

☎ 産業振興課 農政班 ☎ 37-1119 (内線246)

心をひとつに ～チーム山元 復興へのあゆみ～

災害公営住宅の入居申し込みに関する説明会を開催

先月18日(月)から21日(木)まで、町内各応急仮設住宅の集会所を会場に、災害公営住宅第1期分26戸の災害公営住宅の入居申し込みに関する説明会を開催しました。



担当者の説明に熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

説明会では、現在建築中の災害公営住宅の概要(建設される位置や部屋の間取り)のほか、申込書の記入の仕方や家賃算定について詳しく説明しました。
参加者からは、今後の予定や具体的な家賃についての質問もあり、災害公営住宅入居への関心の高さがうかがえる説明会となりました。
なお、災害公営住宅について、ご不明な点がありましたら、次までお問い合わせください。

災害公営住宅の現地見学会を開催

先月22日(金)、23日(土)の両日、4月に入居が開始する災害公営住宅第1期分26戸の現地見学会を開催しました。
見学会には、災害公営住宅に入居を検討している方々約50人が参加。皆さん、建築中の住宅を見て回りながら、陽当たりや駐車場の位置などを確認していました。



多くの方に参加いただきました

参加者からは「思っていたよりも広い」「早く入居したい」など、春の入居を待ち望む声が聞かれました。
☎ 産業振興課 施設管理班 ☎ 37-1111 (内線782)

☎ 産業振興課 施設管理班 ☎ 37-1111 (内線782)

今後の災害公営住宅建築の見通し



1日も早い入居開始に向け、建築中

町では、第1期分の災害公営住宅に続き、第2期分の新築工事に着手しています。
なお、今後の入居申し込みの案内については、順次、完成の目途がたちしだい、広報やまもとでお知らせします。
☎ 産業振興課 施設管理班 ☎ 37-1111 (内線782)

坂元スマートICイメージ図



先月21日(木)、「仮称」坂元スマートIC地区協議会(会長 齋藤町長)が発足し、第1回目の会議が役場第二庁舎で行われました。
坂元スマートICは、山元ICから約8キロ南の久保間・中山区内に設置する予定で、県道角田山元線と接続させる計画となっています。
協議会は、会長である齋藤町長をはじめ、大友角田市長や保科丸森町長、久保間・中山両区長、東日本高速道路株式会社、国土交通省東北地方整備局、県等の19人の委員で構成。

「仮称」坂元スマートインターチェンジ(IC)の設置を目指して



坂元スマートIC設置実現への思いを述べる齋藤町長

会議の冒頭、齋藤町長は「坂元スマートICの整備により、新たな防災拠点機能を持つ新坂元駅周辺の市街地や周辺企業のアクセス強化が図られるほか、隣接する角田市、丸森町においても、常磐自動車道へのアクセスが向上し、広域ネットワークの利便性向上につながる」と挨拶。
現「仮称」は、事務局からスマートICの設置場所や管理・運営形態の計画概要(案)が示され、承認されました。
今後は実施計画を策定し、国に対して連結許可を申請する予定としており、平成28年度内の供用開始を目指してまいります。
☎ 産業振興課 施設管理班 ☎ 37-1111 (内線782)

※スマートインターチェンジとは?
ETC専用のインターチェンジで、ETC車載器を搭載した全車種が24時間利用可能なインターチェンジです。



上下水道事業所からのお知らせ



山下地区下水道災害復旧工事について復旧工事が進み、今後は右記および下記の箇所において下水道工事を予定しています。

工事の際には、通行制限等により大変ご不便をおかけしますが、早期復旧に向け作業をしていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、工事期間中は、誘導員の指示に従っていただきますよう併せてお願いします。



※工事の進捗や天候不良、施工条件等により工事期間が延長になる場合がありますのでご了承ください。

3月、4月は引越しの多い時期です

給水の開始や中止または使用者の名義を変更する際には、届出が必要です。印鑑をご持参のうえ、上下水道事業所窓口までお越しください。(電話やFAX、インターネットによる受付は行っていません)

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120(内線254)

シリーズ「安全な工事のために」⑥

今月号は、「磯浜漁港の海岸復旧工事」についてご紹介します。

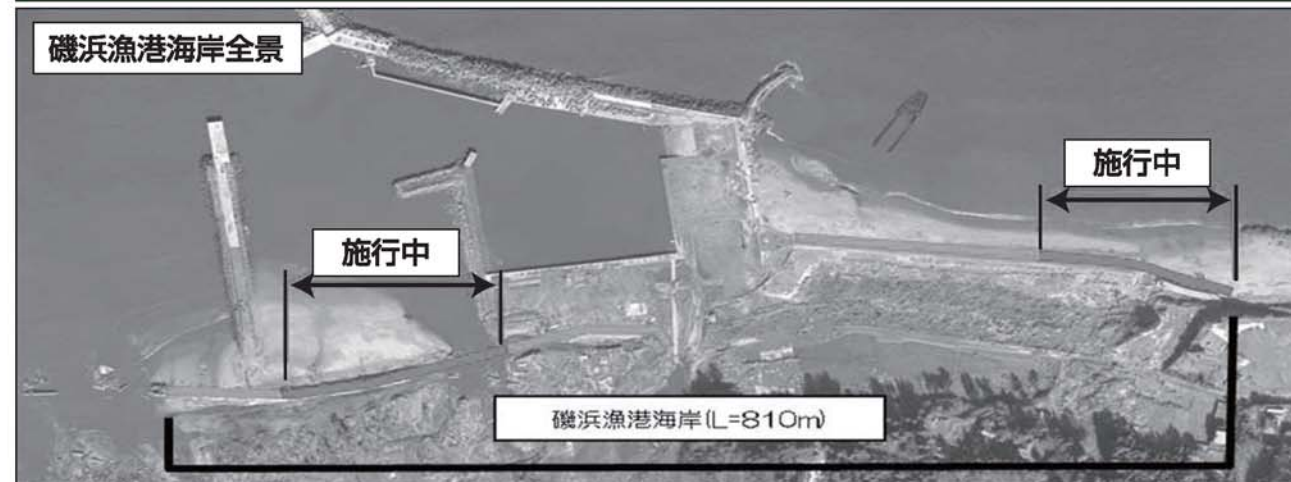
磯浜漁港復旧工事には、「磯浜漁港海岸の海岸堤防復旧工事」と「磯浜漁港の災害復旧工事」があり、前者は水産庁で施工しており、後者は町で施工します。

水産庁の「磯浜漁港海岸の海岸堤防復旧工事」については、下記のとおり磯浜漁港海岸の堤防延長約800mを対象に、現在2件の工事を発注し堤防復旧工事を実施しており、現在、堤防の盛土や基礎部分の工事、コンクリートブロックの資材搬入など、早期完成に向け、鋭意施工中です。

また、「磯浜漁港の災害復旧工事」については、町で工事を発注し、震災前の活気ある磯浜漁港の早期復旧を目指して手続きを進めているところです。

なお、工事施工区域内は、大型重機や大型車両が往来し危険ですので、近寄らないようお願いします。

水産庁「磯浜漁港海岸の海岸堤防復旧工事」の様子



施工前(平成23年5月)



盛土施工中(平成24年12月)



施工前(平成23年5月)



基礎部分施工中(平成25年1月)

今後も、早期の復旧を目指し、安全第一で工事を進めてまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

☎ 山元町工事安全協議会連絡会事務局 まちづくり整備課 施設管理班 ☎ 37-5111(内線781)
水産庁 防災漁村課 ☎ 03-3502-5304【磯浜漁港海岸の海岸堤防復旧工事に関すること】
まちづくり整備課 震災復旧班 ☎ 37-5111(内線765)【磯浜漁港の災害復旧工事に関すること】



JR常磐線 浜吉田～亶理駅間の運転再開に伴い

町民バス「ぐるりん号」と

JR代行バスの時刻と路線が変わります

3月16日(土)から
町民バス「ぐるりん号」の
路線・時刻表を改正します

JR常磐線の浜吉田～亶理
駅間の運転再開に伴い、町民
バス「ぐるりん号」の路線・
時刻表を改正します。

「浜吉田駅西」バス停を
移設します

3月16日(土)から「ぐる
りん号」の「浜吉田駅西」バス停
をJAみやぎ亶理吉田支所前
へ移設します。

「浜吉田駅西」バス停等 位置図



「ぐるりん号」の
さらなる運行改善に向けて
「ぐるりん号」の運行改善
については、公募委員を含む
町民代表や学識経験者等で構
成される地域公共交通会議で
検討を行っています。
昨年10月の「ぐるりん号」
の路線・時刻表改正以降、現
在まで地域公共交通会議(全
体会議)2回、専門部会3回
を開催し、JR常磐線浜吉田
～亶理駅間運転再開に対応し
た町民バスの運行等について
検討を行いました。

「ぐるりん号」乗降実態調査
等の結果をお知らせします

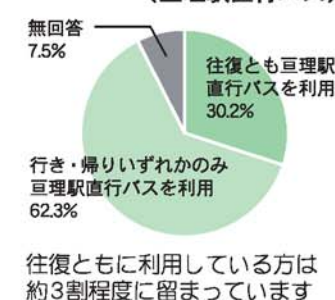
昨年10月の路線等改正の
結果を検証し、今後の運行改
善に向け、12月10日から15日
までの間に実施した乗降実態
調査および利用者アンケート
調査の結果概要は、次のとお
りです。

図1 利用者数(町内循環路線)

調査時期	小学生	その他	合計
前回 (H24.06)	654	545	1,199
今回 (H24.12)	868	511	1,379
増減	214	△34	180

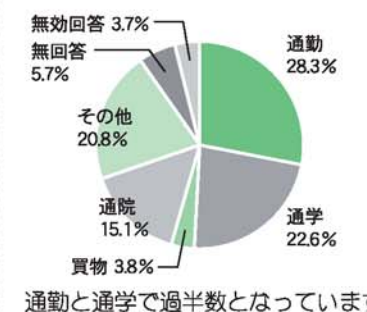
小学生の利用者が増加しています

図4 行き・帰りの利用状況
(亶理駅直行バス)



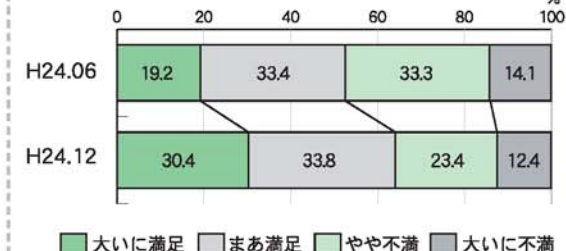
往復ともに利用している方は
約3割程度に留まっています

図3 利用目的(亶理駅直行バス)



通勤と通学で過半数となっています

図2 満足度(町内循環路線)



昨年10月の改正により、満足度が高まりました

町民バス「ぐるりん号」- JR常磐線 接続時刻表

町民バス「ぐるりん号」は、浜吉田駅でJR常磐線下り21本、上り19本の列車と接続します。

◆下り(仙台方面行き)

町民バス「ぐるりん号」

路線	便	始発	浜吉田駅西
浜吉田駅直行バス	下り	1便	坂元駅(西) 5:12 5:34
浜吉田・花釜線	浜吉田右回り	1便	山元町役場 6:00 6:25
浜吉田駅直行バス	下り	2便	坂元駅(西) 6:28 6:50
浜吉田・花釜線	浜吉田右回り	2便	山元町役場 7:00 7:15
浜吉田駅直行バス	下り	3便	坂元駅(西) 8:00 8:23
浜吉田・花釜線	浜吉田右回り	3便	体育文化センター前 8:25 8:58
浜吉田・花釜線	浜吉田右回り	4便	体育文化センター前 9:39 10:12
浜吉田駅直行バス	下り	4便	坂元駅(西) 10:43 11:06
浜吉田・花釜線	浜吉田左回り	1便	体育文化センター前 11:38 12:03
浜吉田・花釜線	浜吉田右回り	5便	体育文化センター前 12:47 13:20
浜吉田駅直行バス	下り	5便	坂元駅(西) 13:55 14:18
浜吉田・花釜線	浜吉田左回り	2便	体育文化センター前 14:39 15:19
浜吉田駅直行バス	下り	6便	坂元駅(西) 15:33 15:56
浜吉田・花釜線	浜吉田左回り	3便	山元町役場 16:47 16:19
浜吉田駅直行バス	下り	7便	坂元駅(西) 17:05 17:28
浜吉田・花釜線	浜吉田左回り	4便	体育文化センター前 17:32 17:59
浜吉田・花釜線	浜吉田左回り	5便	山元町役場 18:54 19:13
浜吉田駅直行バス	下り	8便	坂元駅(西) 19:28 19:51
浜吉田駅直行バス	下り	9便	坂元駅(西) 20:45 21:07
浜吉田駅直行バス	下り	10便	坂元駅(西) 21:54 22:15
浜吉田駅直行バス	下り	11便	坂元駅(西) 22:49 23:10

JR常磐線

浜吉田駅西	亶理駅	仙台駅
5:42	5:51	6:25
6:00	6:07	6:39
6:33	6:42	7:17
7:03	7:10	7:49
7:22	7:32	8:11
7:55	8:04	8:42
8:41	8:48	9:22
9:08	9:17	9:50
9:29	9:36	10:08
10:24	10:31	11:03
11:31	11:38	12:12
12:30	12:37	13:09
13:49	13:56	14:28
14:30	14:37	15:11
15:25	15:32	16:06
16:14	16:21	16:53
16:54	17:00	17:32
17:40	17:46	18:19
18:09	18:15	18:49
18:45	18:52	19:26
19:32	19:39	20:13
20:03	20:10	20:45
20:32	20:39	21:13
21:22	21:29	22:02
22:23	22:30	23:01
23:15	23:21	23:53

※上表のグレーの網掛け時間帯については、JR代行バス等をご利用ください。

◆上り(山下・坂元方面行き)

JR常磐線

仙台駅	亶理駅	浜吉田駅西
5:30	6:02	6:11
6:34	7:04	7:14
6:49	7:23	7:33
7:19	7:55	8:06
8:13	8:44	8:52
8:38	9:10	9:19
9:25	9:56	10:02
10:24	10:53	10:59
11:15	11:48	11:54
12:29	13:00	13:06
13:48	14:17	14:23
14:35	15:05	15:11
15:19	15:52	15:58
16:13	16:43	16:49
16:54	17:26	17:32
17:23	17:57	18:03
17:52	18:25	18:31
18:26	19:01	19:07
19:17	19:49	19:56
19:44	20:18	20:24
20:26	21:00	21:06
21:39	22:08	22:14
22:34	23:04	23:10

町民バス

浜吉田駅西	終着	路線	便
6:25	山元町役場	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 1便
7:20	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 1便
7:22	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 2便
8:58	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 3便
9:27	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 2便
10:12	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 4便
11:11	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 3便
12:03	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田左回り 1便
13:20	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 5便
14:31	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 4便
15:19	山元町役場	浜吉田・花釜線	浜吉田左回り 2便
16:06	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 5便
16:19	山元町役場	浜吉田・花釜線	浜吉田左回り 3便
16:56	体育文化センター前	浜吉田・花釜線	浜吉田右回り 6便
17:40	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 6便
18:09	山元町役場	浜吉田・花釜線	浜吉田左回り 4便
19:13	山元町役場	浜吉田・花釜線	浜吉田左回り 5便
20:02	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 7便
21:12	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 8便
22:19	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 9便
23:15	坂元駅(西)	浜吉田駅直行バス	上り 10便

※上表のグレーの網掛け時間帯については、亶理駅JR代行バス等をご利用ください。

※他の町内路線をご利用の方は「山元町役場」「坂元駅(西)」等で乗り継ぎを行ってください。

※詳しくは町民バス「ぐるりん号」時刻表(平成25年3月16日改正)をご覧ください。

企画財政課 企画班 ☎37-1118(内線226)

東日本大震災二周年 「山元町追悼式」開催のご案内

本町では、東日本大震災から二年を機に、「山元町追悼式」を次のとおり執り行います。

ご遺族をはじめ、町民並びに関係者の皆様が一室に会し、犠牲となられました方々に対し、追悼の誠をささげたいと存じますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 3月11日(月) 14時30分開式
(開場13時30分)

会場 山下中学校体育館

内容 (1)国主催追悼式の放映(黙とう・内閣総理大臣式辞・天皇陛下のおことば)
(2)町長式辞 (3)追悼の辞 (4)献花

お願い

○追悼式は、無宗教・献花形式で執り行います。
○当日は、どなたでも出席できますが、会場の都合により、体育館に入場できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○香料、供花、供物等については、ご遠慮申し上げます。

○駐車場に限りがありますので、乗り合わせの上、ご来場をお願いします。

☎ 総務課 総務班
☎ 37-1111 (内線211)

1日も早い町復興に向け 町長、マンパワー 確保に奔走中！

齋藤町長は、先月12日(火)から14日(木)にわたり、愛媛県内の各自治体(愛媛県・八幡浜市・西予市・今治市・松前町)を表敬訪問し、平成25年度、各種震災復興事業の本格化に伴い、「職員の絶対数が足りない」町の窮状を各首長に訴え、「職員派遣」に対する協力を要請しました。

☎ 総務課 総務班
☎ 37-1111 (内線211)



連携・協力に向け、八幡浜市の大市長と固い握手を交わす齋藤町長

全国の各自治体に協力を働きかけ、マンパワー確保に取り組んでいます。

ご厚情ありがとうございます じわじわです

先月14日(木)、山元町酒販組合の横尾一夫組合長(下郷区)とフジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤・特定業務共同企業体の杉本卓嗣総所長が来庁し、震災による被災者支援等に役立ててほしいと、同組合は役場庁舎、同企業体は災害廃棄物処理施設にそれぞれ設置している自動販売機売上金の一部、あわせて50万円が町に寄贈されました。



左から、平岡副町長、横尾組合長、杉本総所長

寄付金については、今後被災者支援に関する事業に活用させていただきます。

町長と直接意見交換を してみませんか？

昨年の夏に実施した「山元町ふれあいトーク」を今後も継続的に実施します。今後の「まちづくり」に関して、どんなことでも結構ですので、普段気にかかっていること、こうであってほしい

なお、同組合ではこのほかにも、被災者支援の一環で、町内各仮設住宅敷地内に設置している自動販売機売上金の一部について、仮設住宅自治会に寄贈しています。

☎ 被災者支援室
☎ 29-8003 (内線171)



前回のふれあいトークの様子



春の訪れ(深山に咲くショウジョウバカマ)

☎ 企画財政課 企画班
☎ 37-1118 (内線221)

中浜小学校を廃止し、 坂元小学校に統合します

先月1日(金)に開催された第1回山元町議会臨時会において、山元町立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例が可決され、来る3月31日をもって中浜小学校を廃止し、坂元小学校に統合することが決定しました。

☎ 学務課
☎ 37-5115 (内線321)

東日本大震災による津波で被災した中浜小学校は、震災以降、坂元小学校に併設して合同授業を続けてきましたが、山元町小・中学校教育環境整備検討委員会が取りまとめた「山元町小・中学校教育環境整備検討調査(中間報告)」および坂元地区の保護者・学区民等の意見・要望等を踏まえ、教育委員会が同校の廃止を決定しました。これを受けて町長が廃止に伴う条例改正案を提案し、可決されたものです。

これにより、磯・中浜区は、4月から坂元小学校学区となります。

中浜小学校閉校記念式典 開催のお知らせ

中浜小学校閉校に当たり、次により閉校式を行いますので、卒業生、地域の皆さまもぜひご参加ください。

日時 3月24日(日)10時～

場所 坂元中学校体育館

内容 式辞、校旗返納、在校生の言葉、校歌斉唱など

※閉校式に引き続き、中浜小学校閉校記念事業実行委員会主催による「思い出を語る会」が開催されます。卒業生・地域の方々のメッセージ(A4版1枚で書式は自由)をタイムカプセルに収めますので、当日ご持参ください。



長い間ありがとうございました

☎ 中浜小学校 教頭 ☎ 38-0319

3月31日をもって、中浜小学校を廃止する一部改正条例議案などを可決

第1回山元町議会臨時会

先月1日(金)、平成25年第1回山元町議会臨時会が開催され、3月31日をもって中浜小学校を廃止し、坂元小学校に統合するための条例議案、坂元小学校のプール改築工事請負契約を締結する議案および山下第一小学校の改修工事費403

万円を追加補正する一般会計補正予算など各種会計補正予算の計7議案が可決されました。

これら学校関係の議案が可決されたことにより、災害復旧並びに復興関連事業の進捗が図られることが期待されます。

村井県知事来町 町内企業を視察

1月29日(火)、村井知事が来町し、震災からの復興を進める「山元いちご農園」「田所食品(株)」を訪問しました。「山元いちご農園」では、大型ハウス内でもぎたて大粒の「もういっこ」を試食しながら、岩佐隆代表(笠野区)と意見交換を実施。また、この日落成式を迎えた田所食品(株)新工場では、ぶどう液を味わいながら、田所林一代表(花笠区)の案内で真新しい工場内施設を見学しました。村井知事は、両者に対し「町とともに皆さんが早く軌道に乗れるよう協力していきたい」と激励しました。



山元いちご農園にて

また視察後には、役場第2飯庁舎大会議室で、齋藤町長復興事業担当課長らとの意見交換会を実施。齋藤町長は知事に対し、町が取り組む復興・復興事業の現状の説明、新たなまちづくりに取り組みむなかで町が抱える課題や



村井知事に対し町への支援を強く要請！

窮状を訴えるとともに、「災害公営住宅の早期完成に向けた継続的な支援」「JR常磐線の復旧に伴う町負担の軽減および財政支援」など5つの項目について、強く要望しました。

応急仮設住宅使用期間の 延長に伴う契約更新のお知らせ

応急仮設住宅について、1年間の使用延長が認められたことに伴い、町内応急仮設住宅に入居されている方は、使用期間更新のための再契約が必要となりました。

今後は、応急仮設住宅ごとに使用期間の満了を迎える3月中旬から7月下旬までの間に、入居者全員と応急仮設住宅使用貸借契約を再度締結することとなります。

なお、契約に係る書類は、後日各戸に配布されますので、ご協力をお願いします。

☎ 被災者支援室 ☎ 29-8003 (内線173)

注1 一部負担金の割合欄に「3割」と記されている方は該当いたしません。
注2 一部負担の割合の欄に「2割(平成25年7月31日まで)」と記載したものは「1割」と記載したものとします。
注3 平成25年7月31日までに75歳を迎える方は、誕生日の前日です。
注4 一部負担の割合は前年の所得により毎年見直されます。

☎ 保健福祉課 ☎ 37-1113 (内線143)
すこやか福祉班
自動車燃料券を希望される方は、各種障害者手帳、印鑑、本人または生計同一者名義の車検証をお持ちのうえ、保健福祉課または坂元支所で申請してください。

不安に感じたら、一人で悩まず、山下駐在所や亘理警察署にご相談ください。

常磐線復旧事業に係る特定環境影響評価書(補正後)の縦覧のお知らせ
常磐線(駒ヶ嶺～浜吉田)復旧事業に係る特定環境影響評価書について、関係機関等からの意見を踏まえ補正した内容を縦覧します。
縦覧期間
・3月29日(金)
・4月12日(金)
・8時30分～17時15分
(土・日を除く)
縦覧場所
・用地・鉄道対策室
(役場第2飯庁舎2階)

国民健康保険加入者で「高齢受給者証」(ピンク色の証)の交付を受けている方へ
70歳から74歳までの方の医療機関での一部負担割合は、



所得により2割および3割負担と法律で定められていますが、2割負担に該当する方々は、平成25年3月31日まで1割負担とする特例措置が講じられています。
このたび政府の決定により、平成25年4月1日以降も引き続き特例措置が講じられることから、現在使用されている国民健康保険「高齢受給者証」の差し替えが必要となります。該当する方々(注1)には3月下旬に新たな「高齢受給者証」(注2)を普通郵便で送付しますので、4月1日以降は新たな「高齢受給者証」を医療機関窓口へ提示してください。

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113 (内線147)
福祉タクシー利用助成券・燃料費助成券申請手続きのお知らせ
重度の障害をお持ちの方に、タクシー券または自動車燃料券のどちらか一方の助成券を交付します。
対象になる方
町内に住所があり、身体障害者手帳1・2級、療育手帳「A」、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方で、平成24年度の住民税所得割が非課税の方(18歳未満の方は、保護者の所得状況となります)
※施設入所中、病院入院中の方は対象となりません
受付開始日 3月25日(月)
申請方法
自動車燃料券を希望される方は、各種障害者手帳、印鑑、本人または生計同一者名義の車検証をお持ちのうえ、保健福祉課または坂元支所で申請してください。

◆常磐線浜吉田駅再開に伴う踏切事故にご注意を！
いよいよ今月16日(土)から、常磐線は浜吉田駅まで開通します。
これに伴い、先月末から今月15日までは試験運転期間となっており、毎日電車が試験走行を実施していますのでご注意ください。
基本を思い出し、踏み切りでは必ず一時停止を！
◆電気設備点検と称した窃盗事件発生！
先月、亘理町内で作業服姿の男が訪問し、電気点検作業を行うふりをして、宅内からパソコンを盗んでいくという盗難事件が発生しました。
また町内でも、「東北電力ですが、明日漏電の点検に伺います」という電話があり、実際に東北電力に確認したところ、そのような業務を委託した事実はなかったという不審な電話が発生しています。
不安に感じたら、一人で悩まず、山下駐在所や亘理警察署にご相談ください。



事業予定表

1歳1～2カ月児健診

受付時間 12:00～12:20
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
4月	3日(水)	H24年2月～3月生
6月	5日(水)	H24年4月～5月生
8月	7日(水)	H24年6月～7月生
10月	9日(水)	H24年8月～9月生
12月	4日(水)	H24年10月～11月生
2月	5日(水)	H24年12月～H25年1月生

幼児歯科健診

受付時間 12:45～13:00
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
4月	11日(木)	H22年10月～12月生
7月	11日(木)	H23年1月～3月生
10月	17日(木)	H23年4月～6月生
1月	16日(木)	H23年7月～9月生

3歳児健診

受付時間 12:30～13:00
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
5月	8日(水)	H21年9月～10月生
7月	3日(水)	H21年11月～12月生
9月	4日(水)	H22年1月～2月生
11月	6日(水)	H22年3月～4月生
1月	8日(水)	H22年5月～6月生
3月	5日(水)	H22年7月～8月生

*年齢の基準日は平成26年3月31日となります。

象 者	日 程
町国保加入者上の希望者	H25年9月24日～10月4日
希望者	H25年9月24日～10月4日
希望者	H25年9月24日～10月4日
希望者(女性)	H25年12月17日～20日
希望者(男性)	H25年12月18日・19日
希望者	H26年1月14日・15日
歳以上の奇数年齢の性)	H26年1月20日～24日

象になります。健診票は加入者全員に配布します。定の『平成25年度各種検診申込』で申し込んでください。知らせします。

保健福祉課 健康推進班
☎ 37-1113 (内線132・133)

予防接種

予防接種には、予防接種法によって対象疾病、対象者及び接種時期などが定められた定期の予防接種と、それ以外の予防接種があり、町は定期の予防接種を実施することとなっています。

予防接種には、予防する病気ごとにそれぞれ接種に適した時期があります。予防接種を受ける際には『予防接種とこどもの健康』をよく読んで、出来るだけ接種の望ましい時期(標準的な接種時期)に受けるようにしましょう。

なお、『予診票』をお持ちでない方は、保健福祉課にて配布しています。

予防接種の種類・対象者・接種回数

予防接種名	対 象 者	接種回数
BCG	生後12ヶ月未満の乳児	1回
四種混合(ポリオ・ジフテリア・百日咳・破傷風)	生後3カ月～90カ月未満で、ポリオおよび三種混合の予防接種を1回も受けていない方	1期初回3回 1期追加1回
不活化ポリオ	生後3カ月～90カ月未満(既に生ポリオ2回接種および四種混合を接種している方は接種不要)	初回接種3回 追加接種1回 (計4回になるよう接種)
三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)	生後3カ月～90カ月未満 四種混合を接種している方は不要	1期初回3回 1期追加1回
二種混合(ジフテリア・破傷風)	11歳以上13歳未満	1回
MR(麻しん・風しん) 1期	生後12カ月～24カ月未満	1回
MR(麻しん・風しん) 2期	保育園・幼稚園の年長児に相当する方	1回
日本脳炎	生後6カ月～90カ月未満	1期初回2回 1期追加1回
	9歳以上13歳未満	2期1回

【注】平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方は、保健福祉課へお問い合わせください。

子宮頸がんワクチン	小学6年～高校1年生の女子	3回
ヒブワクチン	生後2カ月～5歳未満	接種時期により回数異なる
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月～5歳未満	接種時期により回数異なる

予防接種の受け方

予防接種実施医療機関での個別接種になります。医療機関一覧については、4月号の広報でお知らせします。



*詳しくは毎月発行の広報やまもとをご覧ください。日程変更の場合もありますので、広報やまもとで必ず確かめてください。

相談関係

母子手帳交付・

妊婦健康相談

対象 山元町に住所のある妊婦
受付時間 9:30～10:00
13:30～16:00
場所 保健センター

月	日(曜日)
4月	8日(月)
5月	7日(火)
6月	3日(月)
7月	1日(月)
8月	5日(月)
9月	2日(月)
10月	7日(月)
11月	5日(火)
12月	2日(月)
1月	7日(火)
2月	3日(月)
3月	3日(月)

健康相談

生活習慣病予防を中心とした健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。

受付時間 13:30～16:00
場所 保健センター

月	日(曜日)
4月	8日(月)
5月	7日(火)
6月	3日(月)
7月	1日(月)
8月	5日(月)
9月	2日(月)
10月	7日(月)
11月	5日(火)
12月	2日(月)
1月	7日(火)
2月	3日(月)
3月	3日(月)

育児相談

育児や離乳食等で気になることに、保健師・栄養士が相談に応じます。

受付時間 10:00～11:30
場所 保健センター

月	日(曜日)
4月	8日(月)
5月	7日(火)
6月	3日(月)
7月	1日(月)
8月	5日(月)
9月	2日(月)
10月	7日(月)
11月	5日(火)
12月	2日(月)
1月	7日(火)
2月	3日(月)
3月	3日(月)

精神保健相談

精神科医によるこころの相談です。(認知症の相談も含みます)

受付時間 10:00～11:30
場所 保健センター

月	日(曜日)
4月	5日(金)
5月	10日(金)
6月	7日(金)
7月	5日(金)
8月	2日(金)
9月	6日(金)
10月	11日(金)
11月	1日(金)
12月	6日(金)
1月	10日(金)
2月	7日(金)
3月	7日(金)

離乳食教室

受付時間 10:00～11:30
場所 保健センター
対象児 5～6カ月児

月	日(曜日)	月	日(曜日)
4月	22日(月)	10月	21日(月)
5月	20日(月)	11月	18日(月)
6月	17日(月)	12月	24日(火)
7月	22日(月)	1月	20日(月)
8月	19日(月)	2月	17日(月)
9月	17日(火)	3月	17日(月)

※ページを取りはずして掲示するなど、ご活用ください。

乳幼児健診

3～4カ月児健診

受付時間 13:00～13:20
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
4月	3日(水)	H24年11月7日～ H25年1月3日生
6月	5日(水)	H25年1月4日～ 3月5日生
8月	7日(水)	H25年3月6日～ 5月7日生
10月	9日(水)	H25年5月8日～ 7月9日生
12月	4日(水)	H25年7月10日～ 9月4日生
2月	5日(水)	H25年9月5日～ 11月5日生

6～8カ月児健診

受付時間 12:30～13:00
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
5月	24日(金)	H24年9月～11月生
8月	23日(金)	H24年12月～ H25年2月生
11月	22日(金)	H25年3月～5月生
2月	28日(金)	H25年6月～8月生

1歳6～8カ月児健診

受付時間 12:30～13:00
場所 保健センター

月	日(曜日)	対象児
6月	26日(水)	H23年10月～ 12月生
9月	18日(水)	H24年1月～3月生
12月	25日(水)	H24年4月～6月生
3月	26日(水)	H24年7月～9月生

特定健診・各種がん検診関係

健診名	対
特定健診(身体計測・血液検査等)	40～74歳の山元
基本健診(身体計測・血液検査等)	39歳以下・75歳以上
結核・肺がん検診	40歳以上の町民の
胃がん検診	35歳以上の町民の
子宮がん検診	20歳以上の町民の
前立腺がん検診	50～79歳の町民
大腸がん検診	40歳以上の町民の
乳がん検診	30歳～39歳、41 町民の希望者(女)

◎特定健診は、40～74歳の山元町国保加入者全員が対象
◎特定健診以外の検診を希望される方は、5月に実施予定
◎場所等詳しい内容については、広報「やまもと」でお

春の交通安全
町民総ぐるみ運動

実施期間

4月6日(土)から
15日(月)までの10日間

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

- ①自転車の安全利用の推進
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶



皆さんも交通ルール・マナーを守り、
交通事故防止に努めましょう。

問 危機管理室 ☎29-8002(内線212)

問 危機管理室
☎29-8002(内線217)



☎29-8002(内線215)
巨理警察署 山下駐在所
☎37-00024

万一、不発弾等の危険なものを見つけた場合は、不用意に触れず、最寄りの警察または役場危機管理室までご連絡ください。
問 危機管理室
☎29-8002(内線215)
巨理警察署 山下駐在所
☎37-00024



発見された不発弾

先月13日(水)、坂元字灰田地内の排水路で除塩作業中に不発弾が発見されました。不発弾は、全長24センチ、直径8センチで、火薬量が少なく、破壊力が小さい訓練用のものとみられ、同日自衛隊により撤去・回収され、安全に処理されました。

不発弾を発見！
安全に処理されました

太陽ニュータウンの
避難指示解除等のお知らせ



防災行政無線放送に
関するお知らせ

いて、このたび災害復旧工事が完了し安全性が確認されたことから、先月1日正午をもって避難指示を解除するとともに、これまで通行制限してきた国道6号から団地への進入路等の通行制限もあわせて解除しました。
問 危機管理室
☎29-8002(内線217)



これは、時刻を知らせる時報であるとともに、動作確認の目安として放送していますので、ご理解いただきますとともに、定時放送が鳴って

放送時刻	曲名	音量
6時	ウェストミンスター	小
12時	ウェストミンスター	大
17時	夕焼け小焼け	中
21時	ふるさと	小

●定時放送(チャイム)の役割
現在、本町の防災行政無線は左表のとおり定時放送を行っています。

いない等の異常を感じた場合は、お手数ですが、危機管理室までご連絡をお願いいたします。

放送内容が確認できるよう
になりました

電話応答装置により、防災行政無線の直近の放送内容(定時放送を除く)を電話で確認することが出来ます。

◇応答装置電話番号

☎37-8650
☎37-8651

◇注意

応答装置電話は2回線ありますが、混雑時に繋がりにくいことも考えられます。繋がらない場合は、時間を置いてのかけ直しをお願いします。

なお、応答装置に係る通話料は、かけた方のご負担となりますので、ご了承ください。

町内放射線関連情報

■ 空間放射線量の測定結果（測定日:2月20日）

☎ 危機管理室 ☎ 29-8002（内線215）

町では、町内24カ所で毎日（土・日・祝日を除く）、空間放射線量の測定を行っています。
 なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

No	施設名	測定値	
		50cm	1m
1	山下第一小学校	0.10	0.07
2	山下小学校 (山下第二小学校)	0.09	0.10
3	坂元小学校(中浜小学校)	0.13	0.12
4	山下中学校	0.06	0.07
5	坂元中学校	0.11	0.10
6	山元支援学校	0.11	0.08
7	北保育所	0.07	0.09
8	南保育所(老人憩いの家)	0.07	0.08
9	やまもと幼稚園	0.06	0.06
10	ふじ幼稚園	0.04	0.04
11	坂元支所	0.08	0.08
12	中央公民館	0.05	0.05

No	施設名	測定値	
		50cm	1m
13	少年の森	0.11	0.09
14	工房地球村	0.05	0.06
15	中山杉内バス停跡	0.18	0.23
16	旧中山仮設住宅バス停前	0.23	0.18
17	久保間児童遊園	0.31	0.28
18	上平消防ポンプ置場前	0.15	0.14
19	坂元駅前	0.07	0.09
20	山下駅前	0.05	0.06
21	西牛橋(西)バス停前	0.07	0.08
22	笠野北須賀踏切	0.12	0.17
23	真庭区民会館	0.09	0.08
24	山元町役場		0.13

■ 水道水放射性物質測定結果

☎ 上下水道事業所 ☎ 37-1120（内線251）

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

（単位：Bq/kg）

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	2/18	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.4)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	2/18	不検出 (検出下限値0.5)	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.8)

【参考】平成24年4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

持ち込みによる食品の 放射性物質測定検査を実施しています



自宅の畑で採れた野菜等の放射能測定を実施しています。ご希望の方は下記まで電話または窓口にてご予約ください。

☎ 町民生活課 生活班
☎ 37-1112（内線123）

簡易測定器を貸し出しています



空間放射線量の簡易測定器の無料貸し出しを行っています。ご希望の方は下記まで電話または窓口にてご予約ください。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002（内線215）
坂元支所
☎ 38-0301（内線401）

平成25年度 山元町奨学生募集の お知らせ

経済的な理由により、勉学に支障が生じると認められる方に、町が教育費の一部として奨学金を貸与します。

■ 申請資格

高等学校以上の教育を受ける方

■ 貸与期間

平成25年度から
卒業の月まで

■ 貸与限度額（月額）

○ 大学・短期大学

50000円

○ 高等専門・専修学校

30000円

○ 高等学校

30000円

■ 受付期限

3月29日（金）

※ただし、必要に応じ随時受付します。

※奨学金は貸与金です。卒業後、奨学生自身が償還（返還）することになります。

☎ 問学務課

☎ 37-5115（内線321）



就学援助制度の お知らせ

経済的に就学が困難と認められる児童生徒の保護者および東日本大震災により被災し、就学が困難となった児童生徒の保護者に対して、町が学用品費や学校給食費等を援助します。

援助を受けることができる方

山元町に在住し、小中学校に在学している方になります。

なお、今回の震災により他の市町村の学校に転入学（事実上の就学を含む）している場合には、転入学先の市町村に援助の申請手続きを行うこととなります。

※対象要件については、お子さんを通して配布する「お知らせ」でご確認ください。

■ 対象となる項目

・学用品費等 学校用品、通学用品、新入学児童生徒用品費、修学旅行費、校外活動費、体育実技用具費

・医療費 学校保健安全法施行令第8条に定める疾病に係る医療費

・学校給食費 学校で実施する年間給食費

■ 受給申請

就学援助を受けようとする保護者は、お子さんを通して

平成24年度 防火のつどい

先月2日（土）、名取市文化会館を会場に、仙台南地方消防連絡協議会主催の「防火のつどい」が開催され、約180人が参加しました。

このつどいは、名取市・岩沼市・亘理町・山元町の2市2町の消防団員や婦人防火クラブ員などが一同に会し、防災意識の高揚や市町間の連携を図ることを目的に毎年開催しているものです。

当日は、特別養護老人ホーム・赤井江マリンホーム事務

長 鈴木信宏氏による「東日本大震災について」と題した講演が行われ、被災時における避難対応などについて学んだほか、本町からは、山寺婦人防火クラブの伊藤洋子会長が体験発表。「震災後の取り組み」と題し、当時の活動の様子が語られると、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。

発表する伊藤会長

つどいの最後には、参加者全員で防火宣言を高らかに唱和し、今年1年の防火・防災を誓いました。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002（内線212）

農業者年金の 加入推進月間です

農業者年金は、農業者のための終身年金で、80歳までの保証付きです。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方なら誰でも加入できます。農地を持っていない農業者や家族従事者も加入でき、保険料の額の選定や脱退も自由に行うことができます。脱退してもそれまでに支払った保険料に応じた年金を将来受け取ることができます。また、保険料の国庫助成や税制上の優遇制度など多くのメリットがあります。農業委員会までお越しください。必要書類をご案内しますので、それを揃えて、JA各支所の窓口にて手続きしてください。

☎ 農業委員会事務局
☎ 37-5117（内線232）



やまもと自慢の“ホッキ”の復興を願い

「ホッキ グルメ発見」商品開発コンクールを開催

先月24日(日)、勤労青少年ホームを会場に、「ホッキ グルメ発見」商品開発コンクールが開催されました。

このイベントは、町特産のホッキ貝を食材とした創作料理の味を競うというもので、震災の影響で未だ漁ができないホッキ漁の再開を願い、ホッキを使った商品を開発し地域振興につなげることを目的に、亘理山元商工会山下・坂元両支部が開催しました。

本審査会には、応募38作品のうち、予備審査会をくぐり抜けた10作品がエントリー。どれも趣向を凝らした力作ぞろい、考案者は、仙台国際ホテル中村総料理長や齋藤町長ら4人の審査員を前に、考案した理由や特徴などをプレゼン(提案)しました。



喜びのガッツポーズ



グランプリ作品

■審査結果(受賞者敬称略)

賞	作 品 名	考 案 者
グランプリ	ほっきとオリーブのライスコロッケ	渡邊 琢也(亘理町)
優 秀 賞	北寄貝とラビオリの軽いクリーム煮 カレーの香り	菊地 哲郎(山元町)
奨 励 賞	ほっきむち	菅野 京子(山元町)
特 別 賞	ビックリホッキ丼	(有)ファーム幸(亘理町)

また、同日勤労青少年ホーム南側では、ホッキ貝水揚げ量日本一の北海道苫小牧市の協力により、安価で提供を受けたホッキ貝が先着300人に振る舞われ、訪れた方々は小雪舞う寒空の下、準備されたバーベキューコンロを囲んで、焼きホッキを味わいました。

この日、名取市から訪れた櫻井寿子さんは、「震災前は毎年ホッキ祭りに来ていました。他産地のものも食べますが、やっぱり山元のホッキが一番おいしい。一日も早く漁が再開し、ホッキ祭りができるように願っています」と話していました。

このイベントを企画した商工会山下支部長の岩佐豊さん(笠野区)は「何とか町を元気にしたい、絶対にホッキを忘れないという思いで、今回このイベントを企画しました。コンクールではせっかくすばらしい作品が選ばれたので、これを契機に、実際に漁が再開された時にはすぐにメニューとして出せるよう、今後の商品開発につなげていきたい」と語っていました。



審査員に考案理由など、思いの丈をぶつける考案者

試食後、これら各作品は審査員により「着眼点」や「出来ばえ」など5つの項目で審査され、その結果、亘理町在住の渡邊琢也さん考案の「ほっきとオリーブのライスコロッケ」が見事初の栄冠に輝きました。

表彰後、渡邊さんは受賞した感想を聞かれると、「この料理にはホッキ復興への思いが込められています。ライスコロッケは油で揚げます。ホッキも一念発起して一日も早く海から揚げしてほしいと思います。皆さんとともに頑張りましょう!」と力強く手を上げ、喜びをかみ締めていました。



香ばしい磯の香りが漂います

「ヤンキー先生」訪れる

義家弘介文部科学省政務官が山下第二小を訪問

先月1日(金)、「ヤンキー先生」の愛称で知られ、現在、文部科学省の政務官を務める義家弘介さんが、津波により被災し山下小と併設状態にある現状を確認するため、山下第二小を訪れました。

当日は、同小渡辺校長から震災当時の様子について意見交換を行った後、渡辺校長の案内により、授業の様子や仮設プレハブの図書室、職員室など約30分にわたって熱心に見て回りました。

震災で併設状態の小学校を今回初めて視察したという義家政務官は、「子どもたちがとけ込めているか心配していたが、間借りしているという雰囲気は感じられず、とても安心したし、あらためて子どもたちはたくましく感じた」と心境を述べるとともに、「震災とはいえ、併設により子どもたちの教育が犠牲となることは許されるものではない。今後も可能な限り現場に出向き自分の目で現状を把握し、少しでも改善できるよう精いっぱい力を尽くしたい」と熱く意気込みを語っていました。



児童たちの授業の様子を見つめる義家政務官(右)

楽しいことが盛りだくさん!

第12回坂元公民館まつり

先月2日(土)・3日(日)の両日、坂元公民館を会場に「坂元公民館まつり」が開催されました。

公民館まつりは、坂元公民館を利用する団体が、日ごろの活動成果を発表する場として2年に1回開催しているもので、今回で12回目を数えます。

この日のために、実行委員会が中心となって、恒例となっている作品展示や舞台発表、屋台販売など「まつり」を盛り上げるための数々の企画の準備を進めてきました。

「キングスターズ」と「山元町の歌を作り隊」による演奏で幕を開けた今年の公民館まつりは、強い風が吹く肌寒い天候にもかかわらず、たくさんの来場者で賑わいました。

また、公民館利用団体や坂元地区の方々が制作した数々の力作、日ごろの練習成果が存分に発揮された華やかなステージ発表では、会場を訪れた方々を大いに楽しませていました。



餅まきで「まつり」を締めくくりました



力作揃いの作品に見入る来場者

逆境を力に変えて

岩佐清和さんが県発表会で最優秀賞受賞



逆境を力に変えた取り組みを発表する岩佐さん

先月9日(土)、仙台市内で平成24年度宮城県農村教育青年会議が開催され、亘理名取地区代表として発表した山元町農村青少年クラブ会員の岩佐清和さん(花釜区)が最優秀賞に輝きました。

この発表会は、地域農業の中核として農業改良と生活改善に努める青年農業者が、日ごろの活動の成果を互いに発表しあう場として、宮城県が毎年開催しているものです。岩佐さんは、プロジェクト発表の部に出場。「イチゴ栽培用水の確保対策について」と題し、今までイチゴ栽培に使用していた地下水が震災の影響で塩分濃度が高くなり、水道水に切り替えざるを得なくなった現状を受け、地下水と水道水を併用して濃度調整し、コスト削減を図った取り組みについて発表しました。

岩佐さんに受賞した感想を伺うと、受賞の喜びよりも「この取り組みでは夏の降雨量により塩分濃度が上下することなど、まだまだ改善しなければいけない課題があります。

今後も研究を継続し、同じ問題で悩んでいる農家の参考となる結果を出したい」と、次の目標に向けた意気込みを語っていました。

なお、岩佐さんは宮城県代表として、今年9月に青森県で開催される東北大会に出場します。

支援の手、音楽を通じドイツから

ヴァイオリニストの塩貝さん、山下小で演奏会

先月8日(金)、本場ドイツのハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団並びにハンブルク国立歌劇場の第1ヴァイオリニストとして活躍する塩貝みつるさんがNHK交響楽団の平野一彦さん、オルガニストの米山浩子さんとともに山下小を訪れ、体育館で演奏会を行いました。

塩貝さんらは、山下、山下第二小全校児童を前に、「星に願いを」「トトロのさんぽ」など3曲の演奏を披露。児童たちは、塩貝さんが奏でるすばらしい音色に魅了され、聞き入っていました。

震災以降、ドイツに住む塩貝さんのところには、ドイツの方々からの支援の声が数多く寄せられたことから、音楽を通して被災地を支援していくことを決意。ドイツ各地で精力的にチャリティコンサートを行ってきました。

また、学校が被災し楽器が流失している被災地の現状を知ると、今度は「学校や子供たちへ楽器を寄贈しよう」と各種団体の協力を受け、「こども楽器プロジェクト」を設立し、被災地への楽器の寄贈を行ってきました。

本町については、山下駅前にあった知人の実家が被災したことを知り、支援先のひとつとして継続的な支援を実施。これまでに、山下第二小、中浜小、山下小に楽器を寄贈してきたものです。

演奏後、塩貝さんは「演奏を通じ子どもたちと交流できてとてもよかったです。今日伺った山元町の現状をドイツに持ち帰って多くの人に伝え、これからも音楽を通じた心の交流と息の長い支援をしていきたい」と笑顔で話していました。



すばらしいひとときを過ごしました(塩貝さん(左))



修了証を受け取る子どもたち

4月から小学生！
家庭教育学級・幼児
学級の開講式が行わ
れました

6月から各小学校で開催してきた平成24年度家庭教育学級・幼児学級が先月15日（金）に終了しました。
今春、町内の小学校へ入学予定している子どもたちは96人です。3回の教室を終えた幼児一人ひとりに、生涯学習課長より修了証書が手渡され、名前を呼ばれた幼児は大きな声で元気に返事をし、立派に証書を受け取っていました。

- 臨時職員募集のお知らせ**
- 生涯学習課および学務課では、臨時職員を次のとおり募集します。
- ①生涯学習施設等 環境整備作業員 募集人員 4人
 - 勤務地 各生涯学習施設等
 - 賃金 日額7800円
 - ②学校施設環境整備作業員 募集人員 4人
 - 勤務地 町内小中学校
 - 賃金 日額7800円
 - ③放射線測定員 募集人員 2人
 - 勤務地 学務課
 - 賃金 日額5800円
- ※①③の勤務時間は、いずれも週5日（7時間45分）です。

- ※どの職種も社会保険、雇用保険、労災保険に加入することとなります。
- 応募資格
- 18歳以上で、普通自動車免許を有する方。①②の場合は、草刈等環境整備作業ができる方で、次のいずれかの要件に該当する方。
 - ・震災時、宮城県内に居住していた方で、震災により被災した方および震災後に失業した方
 - ・震災時、宮城県内に勤務していた方で、震災により事務所が被災し、失業または休職中の方
- 任用期間
- 4月1日
 - ～9月30日（更新有）
- 受付期間
- 3月8日（金）～3月22日（金）、8時30分～17時（土・日・祝日除く）
- ※郵送の場合は、3月22日到着分まで有効。
- 申し込み
- ①は生涯学習課、②③は学務課へお申し込みください。

- 第46回新春俳句大会**
「復興祈念大会」入選作が決定
- 1月27日（日）、坂元公民館で開催された新春俳句大会（若菜俳句会主催）入選作品を紹介します。
- 兼題の部（蠟梅（唐梅）・春時雨）
- 特選 会長賞 春時雨うたれるままにただ祈り 亀井 繁
 - 一席 町長賞 春しぐれ飯設の窓へ斜線ひく 島田 啓三郎
 - 二席 議長賞 春時雨町にひかりを射しながら 遠藤 道敬
 - 三席 教育長賞 取りのぞく定め校歌碑春時雨 渡邊 清
- 席題の部（寒月・日向ぼこ）
- 遠藤秋尾先生選 寒月や黙ってつきくる影法師 穴戸 輝子
 - 日向ぼこ 潮臭くなるまで磯の日向ぼこ 鎌田 一尾
 - 互選 寒月やよく響きたる靴の音 齋藤 広子
 - 日向ぼこ茶の間に憩う老夫婦 高橋 君美
- 問 坂元公民館

■選考方法

書類審査および面接により選考します。（詳細は申し込み時にご説明します）

問 生涯学習課 学務課

☎ 37・5116（内線425）
☎ 37・5115（内線322）

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

後世に語り継ぐ 私の津波体験

～あの時、私は～

まるで映画のワンシーンを見ているようだった
まさか、ここまで来るとは・・・



町区 尾柏 淳さん



頑強な基礎と鉄骨作りの自宅が
尾柏さんらの命を救った

3月11日、私は次女とともに自宅にいました。私は居間でテレビを、次女は2階で掃除をしていた時のことです。宮城県沖地震を思い出させる突然の激しい横揺れ。私たちは、とりあえずその場で揺れが収まるのを待ちました。

ようやく揺れが収まり、私たちは、近所の様子を見に外へ。2人で自宅周辺を見て回ると、自宅脇の道路ではマンホールが大きく浮き上がり、自宅北側の戸花川の土手には大きな亀裂が走っていました。また、道路脇で私たちは、近所の方数人と出会い、お互いの被害状況などを話しました。

女から「津波の高さ6メートルだよ。お父さん大丈夫？」と聞かれ、私は「防潮堤は高さ6メートル、津波が来ても大丈夫だ。もし越えたとしても、ここは海から1・5キロも離れてから絶対に来ない」と断言したのを覚えています。あの時は完全にたかをくくっていました。

私も地震の状況を確認するため、カーナビの電源を入れるため、下を向いた時のことです。次女が「お父さん、何あれ？」と前方を指差しながら言いました。私は、ふと顔を上げ、フロントガラス越しに坂元駐在所の方向に目をやると、南東方向から真っ黒い帯状の何かがこちらに向かってくるのが見えました。さらに、何気なく後ろを振り返って愕然。なんと、見上げるほど高くそびえ立つ真つ

黒い壁が目前に迫ってきていたのです。

私は次女に、「早く車を降りて、2階に上がれ」と叫び、無我夢中で自宅の階段を駆け上りました。なんとか2階にたどり着いた私は、外の様子を見ようと、ベランダに出てさらに愕然。そこに慣れ親しんだ風景はなく、北からの濁流と南からの濁流がぶつかり合い、西に向かって何もかもをのみ込みながら流れていく光景が目に見え込んできたのです。私は状況が飲み込めず、しばらくの間呆然と立ち尽くしていました。

すると今度は、ゴォーッと

いうものすごい音とともに、西から東に向け水が引き始めたのです。さっきまでの静かに水かさが増す濁流とは異なり、ものすごい勢いの激しい濁流がガレキとともに、自宅に襲いかかりました。ガレキがぶつかるたびに伝わる強い衝撃に、「もう家もたない。もう駄目だ」と、あの時は死を覚悟しました。

それからどのくらい経ったのでしょうか。再びベランダから辺りを見回すと、先ほどまでの濁流は姿を消し、一面水浸しのガレキの山が散在する変わり果てた風景が広がっていたのです。

すると、どこからともなく「まもなく15分の津波」との放送が聞こえてきました。私は「ここにいたら助からない」と直感。急いで次女と自宅を出て、ガレキの山やヒザまで水に浸かる道なき道をともに必死で歩いて戸花山までたどり着き、何とか助かることができました。

私はこれまで、近所で多くの方が亡くなるなか、私が助かったことに對する申し訳なさや常に頭にあり、震災当時のことについては口をつぐんできました。でも、もうすぐ2年の節目。これを契機に、今後は何らかの形で自分なりにこの実体験を伝えていければと思いますし、助かったこの命、犠牲になられた方々の分まで精いっぱい生きていきたいと思っています。



高瀬
めぐる ゆうき
目黒 雄貴ちゃん
(栄治さん)



浅生原
やまぐち ゆうあ
山口 結愛ちゃん
(哲孝さん)



中山
し げ くれあ
志賀 徠彩ちゃん
(裕幸さん)



新浜
きくち まりい
菊地 茉莉衣ちゃん
(優子さん)



真庭
ほし 星
星 しずくちゃん
(宗さん)



高瀬
きむら ゆうすけ
木村 優介ちゃん
(寛昭さん)



大平
せいの 清野
清野 さくらちゃん
(義博さん)

3歳児健診で虫歯のない子
(1月9日実施分)

保育所給食人気のメニュー

「ゴボウサラダ」

材料(2人分)

・ゴボウ	40 g
・人参	40 g
・キュウリ	50 g
・ロースハム	2枚
・白すりゴマ	小さじ1
A	
・しょうゆ	小さじ1
・マヨネーズ	大さじ1
・ヨーグルト	大さじ1
・砂糖	少々

- ①ゴボウ、人参はせん切りにしてゆで、水気を絞る。
- ②キュウリはせん切りにし、塩でもむ。
- ③ロースハムはせん切りにする。
- ④Aをボウルに入れて混ぜ合わせ、①～③の材料、白すりゴマを入れて和える。

エネルギー 122 kcal
タンパク質 4.9 g
塩分 1.1 g



ごぼう

食物繊維の供給源として役立つ野菜。香りとうまみが皮の近くに多いので調理をする時は、包丁の背でこする程度にします。肉や魚のにおいを消す効果があるので、一緒に料理しましょう。

今運動をしていない方
これから運動を始めたい方へ

平成24年度 山元町健康づくり運動推進大会

社会環境等の変化により、身体活動は年々減少しているといわれています。身体活動の低下は、生活習慣病の発症や要介護状態の要因となっています。これらを予防するために、現在町内では、地区の公会堂や仮設住宅の集会所を会場に24もの運動教室が開催されています。

今年度の推進大会では、これらの教室に参加している皆さんの日ごろの運動の成果を発表していただきます。さらに、同じく震災からの復興に向け頑張っている石巻の皆さん、被災地の応援団として茨城県・笠間市の皆さんが大勢参加されます。

これから運動を始めたいと思っている方！音楽に合わせて簡単にできる体操ですので、ぜひ参加して一緒に体を動かしてみませんか？

とき 3月26日(火)
13時～
(12時30分から受付開始)
ところ 中央公民館「大ホール」

地域運動教室の皆さんの実演♪

玄米ニギニギダンベル体操・ノルディックウォーキングを取り入れた運動の実演【やまもと体操】【虹】【男前ダンベル】など…盛りだくさん!!



玄米ニギニギダンベル体操(昨年の様子)

基調講演

「つなげよう健康づくり運動の輪！
～復興はみんなの元気で」

講師 東北福祉大学
特任准教授 鈴木 玲子 先生

※震災後いち早く山元町に駆けつけていただいた鈴木先生には、これまで町内で展開してきた健康づくり事業について、お話をいただきます。



地域の運動教室リーフレット配布

町内で開催している運動教室の活動を紹介したリーフレットを作成しました。先着200人に無料で差し上げます！お気に入りの教室が見つかるかも…。

今話題のロコモ体操の実演！

NHK「てれまさむね」で、箱根仮設住宅の皆さんが紹介した“ロコモティブシンドローム”(*)予防の体操を行います！

※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)とは「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になること。

笠間市の皆さんによる応援ステップ

転倒予防や認知症の予防に効果があるとされる「スクエアステップ」で運動教室を実践！華麗なステップを披露してくれます！



スクエアステップ(昨年の様子)

☎ 保健福祉課 健康推進班

このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

みんなで作る
元気やまもと21コーナー

日本年金機構 からのお知らせ

国民年金保険料収納事業を 民間業者に委託します

日本年金機構では、国民年金保険料の収納事業の一部事務を「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく事業として、民間事業者に委託して実施することとしています。

平成25年2月1日からの委託業者は下記のとおりです。

委託先の民間業者名
国民年金収納事業
平成25年2月1日から平成27年4月30日まで
日立トリプルウィン(株)

最近、全国各地で「日本年金機構」「年金事務所」の職員を称して、振り込め詐欺や訪問詐欺を行うケースが相次いで発生していますのでご注意ください。

本事業を実施する民間事業者は、「日本年金機構から委託されていること」「氏名と会社名を名乗ること」、訪問の場合は、「日本年金機構が発行した証明書を提示すること」としており、銀行口座を指定してATMの操作により振り込みを求めることや、国民年金保険料納付書をお持ちでない場合には現金を領収することは決してありません。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114

れば、左記までご一報をお願いします。
ご協力のほど、よろしくお願ひします。
※特に、白・杵・井ぶり類・皿・お椀(30膳単位)などを探しています。
☎ 野外ぐるりん友の会
事務局 大竹
☎ 37-2273
〒989-2203
山元町浅生原下宮前
76-170

募集
「陸上競技公認審判員
資格認定講習会」
受講者募集
日時 3月10日(日)
13時30分～16時
場所 岩沼市勤労者活動センター
※ハナトピア岩沼向かい側
対象 18歳以上の陸上競技愛好者
受講料 無料
登録料 3000円
(公認審判員登録)



☎ 090-2024-7231
☎ 申 亶理郡陸上競技協会
事務局 佐藤

第138回 山元町児童生徒善導強調期間

3月25日(月)～4月7日(日)

山元町小・中学校連合父母教師会 校外指導部

「地域みんなで育てよう 青少年の明るい心」

○規則正しい生活をしましょう

○オアシス運動に取り組みましょう

○安全に楽しく遊びましょう

○犯罪にあわないための **い**かのおすし

- ・知らない人について **い**かない
- ・知らない人の車に **の**らない
- ・ **お** お声でさげ
- ・ **す** ぐ逃げる
- ・ **し** らせる

春休み中の町内小・中学校帰宅時刻 17時

16時50分に防災行政無線による町内一斉放送を流します。児童・生徒に対する声かけなど、地域の皆様のご協力をお願いします。

☎ 事務局・山下第二小学校 ☎ 37-0072

お知らせ

亶理名取共立衛生処理 組合からのお知らせ

亶理名取共立衛生処理組合は、2市2町(名取市・岩沼市・亶理町・山元町)のゴミ・尿の処理業務を広域で行っている一部事務組合です。
■入札参加資格審査
申請の追加受付
平成25・26年度の指名競争入札に参加を希望する方の資格審査申請の追加受付を行います。
申請区分
①工事
②建設コンサルタント等
③物品購入・その他

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内において下記のとおり巡回相談を実施していますので、どうぞお気軽にご利用ください。

求人情報の提供や職業紹介など、仕事探しに関するさまざまなご相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- 仕事探しに関するさまざまな相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合には、その場で求人先に連絡して紹介します。

巡回相談スケジュール

実施場所	日程	時間帯
中央公民館	3月13日(水)	10:30～12:00
	3月27日(水)	
坂元支所	3月13日(水)	13:00～14:30
	3月27日(水)	

【注意】浅生原東田仮設住宅集会所および中山熊野堂仮設住宅集会所については、12月末をもって終了しました。1月からは、中央公民館および坂元支所で、毎週水曜日に巡回相談を実施します。

☎ ハローワーク仙台 計画職業紹介部門
☎ 022-299-8820

くらしの情報

3月
町からの情報は、14～21ページのトピックスにも記載していますので、あわせてご覧ください。

受付期間
3月11日(月)・12日(火)
受付時間
午前 9時～11時30分
午後 13時～16時
受付場所
亶理名取共立衛生処理組合事務所内
参加資格の有効期間
4月1日
～平成27年3月31日
※提出する書類等の詳細については申請要領をご覧ください。申請書は、組合事務所で配布または組合ホームページ

からダウンロードすることもできます。
■事務所の移転
組合事務所が東日本大震災で被災したため、これまで岩沼清掃センターを仮事務所として業務を行っていたことが、復旧修繕が完了したことから、先月12日(火)から震災前の事務所に移転しましたのでお知らせします。
※移転後の事務所
〒989-2425
岩沼市寺島字川向45-53
☎ 申 亶理名取共立衛生処理組合 総務課

☎ 22-1717
FAX 22-2793
岩沼市寺島字川向45-53
http://www.watanakyousei.jp/
運動免許証の日曜窓口
日時 3月17日(日)
4月7日(日)
受付 8時30分～9時30分、
13時～14時
☎ 仙南運動免許センター
免許係
☎ 0224-530111

やまもと・亶理田園空間博物館
町民の皆さんに
ご協力をお願い
野外ぐるりん友の会は平成16年から笠野学堂で農家の衣食住の「先人の知恵と技」を継承する活動をしてまいりました。その事業で使用していた食器類などは、町民の皆さんから寄贈していただいたものです。
しかし、このたびの震災で全てを失いました。そこで、台所で使用するもの(※)で寄贈してもいいという物があ

平成25年度 町税の納期期限等に関するお知らせ

平成25年度固定資産税の納期限は、東日本大震災の影響のため、平成23・24年度に引き続き下表のとおり変更します。

なお、その他の町税(町県民税、軽自動車税、国民健康保険税)については、東日本大震災前と同じ納期限になります。

■平成25年度町税納期限一覧表

	納期限を変更するもの	納期限が東日本大震災前と同じもの		
	固定資産税	町県民税 (普通徴収)	軽自動車税	国民健康保険税 (普通徴収)
4月				
5月			◎全期 (5月31日まで)	
6月		◎第1期 (7月1日まで)		
7月	◎第1期 (7月31日まで)			◎第1期 (7月31日まで)
8月		第2期 (9月2日まで)		第2期 (9月2日まで)
9月	第2期 (9月30日まで)			第3期 (9月30日まで)
10月		第3期 (10月31日まで)		第4期 (10月31日まで)
11月				第5期 (12月2日まで)
12月	第3期 (1月6日まで)			第6期 (1月6日まで)
1月		第4期 (1月31日まで)		第7期 (1月31日まで)
2月	第4期 (2月28日まで)			第8期 (2月28日まで)
3月				第9期 (3月31日まで)

※◎印は納税通知書の発送月です。発送日は該当月の15日ごろとなります。

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114(内線155)

■土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧・固定資産課税台帳の閲覧日程を変更します

平成25年度固定資産税の納期限変更に伴い、平成25年度土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧と固定資産課税台帳の閲覧日程を変更します。

変更後の日程については、決定しだい改めてお知らせします。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線153・154)

税金情報



今月は国民健康保険税(第9期)の納期限です。忘れずに4月1日(月)までに納入しましょう!
納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

■軽自動車等の変更手続きはお済みでしょうか

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者または使用者に課されます。
譲渡等により既に手元がない車両や、東日本大震災による被害で使用できなくなった車両をお持ちで、廃車や変更手続きをしていない方は3月29日(金)までに各車両の担当窓口で手続きを行ってください。
なお、東日本大震災の被災車両(原動機付自転車、農耕用含む)の代替として取得した車両については、申請により平成25年度まで軽自動車税が非課税となります。まだ申請手続きがお済みでない方は早めの手続きをお願いします。

○各種車両の廃車手続き場所および持参するもの

- 1 原動機付自転車(50cc～125cc以下のバイク)、小型特殊自動車の場合
場所 町民生活課または坂元支所
町民生活課 ☎ 37-1112 / 坂元支所 ☎ 38-0301
持参するもの 標識交付証明書、印鑑、ナンバープレート
- 2 軽三輪・軽四輪自動車、軽二輪車(126cc～250cc以下)の場合
場所 宮城県軽自動車協会(仙台市宮城野区苦竹4丁目2番20号) ☎ 022-232-5724
持参するもの 車検証、印鑑、ナンバープレート新所有者または使用者の住民票(名義変更の場合)
- 3 二輪の小型自動車(251cc以上)の場合
場所 東北運輸局宮城陸運支局(仙台市宮城野区扇町3丁目3番15号) ☎ 050-5540-2011
持参するもの 車検証、印鑑、ナンバープレート新所有者または使用者の住民票(名義変更の場合)

○非課税申請場所および持参するもの

- 場所 税務納税課
持参するもの 被災車両を廃車したことがわかる証明書(登録事項等証明書、検査事項等証明書、廃車証明書など)、代替車両の車検証または標識交付証明書、印鑑
※手続きの内容により取扱い及び持参するものが違う場合がありますので、詳細については各窓口にお問合せください。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線152)

■東日本大震災に係る固定資産税の特例

東日本大震災により被災した住宅用地や家屋の代替として取得した土地および家屋について、一定の要件に該当する場合、固定資産税の特例が受けられます。

○東日本大震災に係る被災代替住宅用地の特例

東日本大震災により滅失・損壊した住宅の敷地(被災住宅用地)の代替土地を取得した場合、当該代替土地のうち、被災住宅用地に相当する分について、取得の翌年から3年度分、住宅用地とみなします。

○東日本大震災に係る被災代替家屋の特例

東日本大震災により滅失・損壊した家屋(被災家屋)の代替家屋(被災代替家屋)を取得、または改築した場合、当該被災代替家屋に係る税額のうち、被災家屋の床面積相当分について、取得の翌年から4年度分は2分の1、その後2年度分は3分の1を減額します。

※上記特例のほか、被災した償却資産、原子力災害による警戒区域内に所在する住宅用地および家屋の代替特例の制度も創設されています。

この特例の詳細等については、町ホームページをご確認いただくか、税務納税課課税班までお問い合わせください。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線153・154)

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

- ◆亘理整形外科
☎34-5303(亘理町)
- 3/10(日) ◆那智が丘歯科医院
☎022-386-5989(名取市)
- ◆いそだ歯科クリニック
☎33-0570(亘理町)
- ◆大友医院ヒロミ小児科
☎34-3204(亘理町)
- 3/17(日) ◆ささき歯科
☎022-383-8849(名取市)
- ◆菊地内科医院
☎37-3300(山元町)
- 3/20(水・祝) ◆黒田歯科クリニック
☎022-383-3888(名取市)
- ◆佐藤歯科・矯正歯科医院
☎33-0355(亘理町)
- ◆山形外科医院
☎34-3171(亘理町)
- 3/24(日) ◆鳥羽歯科医院
☎23-5005(岩沼市)
- ◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911(亘理町)
- 3/31(日) ◆菊地歯科医院
☎33-8960(山元町)
- ◆歯科クリニック守
☎022-382-8677(名取市)
- ◆柿沼循環器科
☎32-2871(亘理町)
- 4/7(日) ◆あいタウン歯科クリニック
☎23-6480(岩沼市)

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

☎保健福祉課 健康推進班
☎37-1113(内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	3月18日(月) 4月18日(木)	山元町に住所のある妊婦	9:30 ～10:00
3～4カ月児健診	4月 3日(水)	平成24年11月7日 ～平成25年1月3日生まれ	13:00 ～13:20
1歳1～2カ月児健診		平成24年2月 ～3月生まれ	12:00 ～12:20
1歳6～8カ月児健診	3月27日(水)	平成23年7月 ～9月生まれ	12:30 ～13:00
幼児歯科健診	4月11日(木)	平成22年10月 ～12月生まれ	12:45 ～13:00

実施場所:菊地内科医院

事業名	月 日	対象者等	受付時間
MR(麻しん・風しん)ワクチン・第1期	3月15日(金)	生後12カ月 ～24カ月未満	13:00 ～14:00
希望者は接種日の1週間前まで保健福祉課に電話での予約が必要です			

水道休日当番

- 3/10(日) ◆有佐藤設備
☎37-4165
- 3/17(日) ◆有針生設備工業
3/20(水・祝) ☎37-2452
- 3/24(日) ◆株松村工業所
☎38-0558
- 3/31(日) ◆株ヤマムラ
☎38-0150
- 4/7(日) ◆有阿部ホームサービス
☎37-3469

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?
○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。
○お気に入りの写真をご持参ください。
○メールでの申し込みでもOKです!
※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。
(注)画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎・☎総務課 総務班
☎37-1111(内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

3 日 月 火 水 木 金 土
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31

情報局やまもと

Information

3月15日から4月14日まで

4 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30
... ..

今月の相談

- ◆青少年相談 3月18日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆登記相談 4月9日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆消費生活相談 4月10日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます
- ◆行政苦情相談 4月12日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆生活相談 3月19日(火)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆人権相談 3月21日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆年金相談 4月11日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線121)

- ◆健康相談 4月8日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆育児相談 4月8日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆精神保健相談 4月5日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113(内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第67回 健康食品などの電話勧誘に気を付けて!

健康食品などの購入を勧める電話が町内に増えているようです。値段が2万円と聞いて「高いから買えない」と言って電話を切っても、しつこく電話がかかってくることや、「買うとは言ってないのに商品が届いた」など、業者の手口はさまざまです。

健康食品に限らず、購入を勧める電話がかかってきたら業者名や担当者・連絡先を確認して応対し、必要がなければハッキリと断りましょう。

また、商品が届いても注文した覚えがなければ、代金引換と言われても、「すぐには払わない」「安易に受け取らない」ようにしましょう。

☎町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線123)
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中!
FM 80.7MHz
放送時間

・月～金: 8時～18時
・土～日: 10時～16時
※9時・12時・17時に町の情報をお知らせいたします。

☎0223-29-4772
ringoradio@gmail.com
情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください!

海にほど近い場所にあった田所(林)商店は、東日本大震災による津波で自宅や事務所兼工場が全壊。何もかもを失い、途方に暮れていた折、ぶどう液の保管庫として使用していた自宅敷

地内の土蔵の中から、津波を免れたぶどう液の原液を発見。絶望のふちから光を見いだした田所林一社長は、このことをきっかけに再建を決意し、全国各地からの励



震災の苦難を乗り越え、再スタート！ 田所食品株式会社

“マルタのきぶどう”でおなじみの田所(林)商店が、山寺字高地地内に建設を進めてきた新工場が完成し、1月29日(火)、同工場内で落成披露式が執り行われました。

ましの声や手紙を力に変え、昨年7月、やっとの思いで営業再開にこぎつきました。また、震災からの復興を機に田所(林)商店を法人化、新たに田所食品株式会社を設立し、この日に至ったものです。

落成披露式には、関係者約30人が出席。開式にあたり田所社長は、「震災当時を振り返ると、今日の日がくるとは夢にも考えられなかった。これからは、ぶどう液の製造にとどまらず、町特産のイチゴやリンゴを使った新商品の開発にも積極的に取り組み、モノづくりを通して町復興のため頑張っていきたい」と決意表明しました。



再スタートへの思いを語る田所社長(中央)と専務兼工場長の田所大樹さん(左)

新工場は、鉄骨平屋建て670平方メートルで、施設内にはすべてが特注品という最

人口の動き

1月末現在
【前月比】

世帯 4,732戸(△10戸)

男 6,725(15)人(△30人)

女 6,987(29)人(△34人)

合計 13,712(44)人(△64人)

出生	8人	転入	26人
死亡	23人	転出	75人
婚姻	1件	△:	減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値となります。



ジュースのほか、ジャムやピューレなど、幅広い加工を可能とする最新設備



見学者を前に、加工設備とぶどう液の製造工程を説明する田所社長



加工設備を見つめながら、「安全・安心はもとより、長期間高鮮度を保つ製造工程にこだわりました」と話す専務兼工場長の田所大樹さん。また、「これからは原材料の生産から加工、商品の製造販売まで一貫して行うことのできる東北でも数少ないわが工場の強みを生かした商品づくりをしていきたい」と意欲を語るとともに、「将来的には工場周辺にイチゴ団地が配置されることから、摘み取ったばかりの新鮮なイチゴを生かした商品の製造も考えています」と話するなど、夢はいつそう膨らみます。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp

この「広報やまもと」は1部当たり約45円です。

印刷所/ベナントコーポレーション ☎022-384-4547



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。